

令和6年度 第1回岬町健康づくり委員会（計画策定委員会） 議事録要旨

令和6年10月4日（金） 午後1時30分～3時
岬町立保健センター

1. 開会

（欠席者：柴田委員、小倉委員）

2. 委員及び事務局職員紹介

3. 岬町健康づくり委員会委員長および副委員長選出について（事務局）

事務局 今年度の議員の皆様の任期が更新されて初めての委員会となるので、岬町健康づくり委員会の委員長および副委員長を選出する必要があります。委員長および副委員長の選出においては、岬町健康づくり委員会規約第5条第1項の規定において、委員のご選任によりこれを定めることになっています。皆様いかがいたしましょうか。

委員 事務局一任でお願いします。

事務局 ありがとうございます。それでは、委員長には阪市立大学大学院看護学研究科在宅看護学教授の河野あゆみ委員に引き続きお願いしたいと思います。先生は長年の豊富なご経験を生かされ、大学におきましてご活躍されています。また、地域福祉活動計画にもご協力いただいています。岬町の地域促進を踏まえてご協力いただけたと思います。副委員長に関しては、住民の健康管理や各種健診などにご尽力いただいている江川博委員にお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

委員 異議なし。

事務局 異議なしの声をいただきましたので、委員長には河野委員、副委員長には江川委員でお願いいたします。

事務局 河野委員長から一言、ご挨拶よろしくお願いたします。

4. 委員長あいさつ

改めまして、どうぞよろしくお願いたします。今回は10年に1回の健康に関する計画策定ということで、長期の視点を持ちつつ、きちっとした土台ができるよう、皆様のご意見を活発にいただいて進行していければと考えております。よろしくお願いたします。

5. 傍聴について（事務局）

委員長 街の情報公開条例により、個人情報として特定されるものを除いて、この会議に関しては公開されることになっています。本日は傍聴のお申し出はありますか。

事務局 本日は傍聴のお申し出はありません。

委員長 承知しました。

6. 議事

案件1) 岬町健康づくり委員会7月書面開催の意見聴取結果について

資料番号1 令和5年実施「健康づくりに関するアンケート調査」に対する委員からのご意見

(1) 趣旨説明（事務局）

(2) 質疑応答

委員長 今回のアンケートは一般の成人の方、乳幼児、小学生、中学生、高校生と集めたのですが、中学生は20%弱の回収率で、他は60%~80%、一般の住民の方は大体30%ほどの回収となっています。全体でいうと1,000に近い回収があり、十分に参考にできるのではないかと考えています。アンケートの中身を計画に入れていきますので、また何かご意見ありましたら、よろしくお願いいたします。

案件2) 岬町第2次健康増進計画、食育推進計画及び自殺対策計画の評価について

資料番号2「健康みさき21(第2次)」(岬町第2次健康増進計画及び食育推進計画) 取組と評価

資料番号3 岬町自殺対策計画 取組と評価

(1) 趣旨説明(事務局)

(2) 質疑応答

委員長 十分な睡眠がとれていない人の割合が10%から30%と3倍に増えていますが、これは何が要因だと考えられますか。

委員 15歳以上なので、おそらくゲームなどで夜更かししているのではないのでしょうか。

委員長 コロナ禍で家の中で遊ぶものが増えたということがありますね。

事務局 アンケート結果を見た限りだと、30代の方が、あまり睡眠が取れていない割合が多いのですが、どの世代もまんべんなくあまり睡眠が取れていないという回答が増えています。また、どちらかというとなりの世代の方が多そうですね。

委員長 ICTの普及ということもあるかもしれないですが、生活がかなり大変になっているのでしょうか。ここはきちんと見ていく必要があると思います。

事務局 世代的に見ると、お仕事も忙しくて、お子さんもいる方が多い世代ではないかと思えます。

委員 資料2の中に課題に対する対策として「事業がなかった」とありますが、この対策に関しては担当部署がなかったという意味ですか。

事務局 事業に関しては、事業名として書けるものあれば、事業として名称がないため答えにくいという回答もありました。何もしていないわけではなく、「事業」として予算を掛けて行っているものが思い当たらないが、総論的には取り組んでいるということでした。事業の自己評価につきましては、関係部署の自己評価となっているため、今後一緒に取り組めるものがないか、事業化できていないものがあるのか、各関係かと協議しながら決めていきたいと思っています。

委員長 計画の方には今後記載していきますか。

事務局 計画を作成する際には、見て分かりやすくなるようブラッシュアップしていきたいと考えています。

委員長 せっかく取り組んでいるのに認識がなくて評価が低いというようなことがないようにお願いします。

委員 食育のところで、情報提供を紙媒体以外で検討しているとありますが、高齢化率が40%を超えている岬町では紙媒体を大事にしたいです。高齢者はデジタルは扱えない人が多いため、紙媒体でお願いしたいです。また、産業観光促進会で、食文化の啓発で地元で取れる食材や食文化などと書かれていますが、実際に漁業組合とタイアップするとか、個人で家庭菜園をされている高齢の方などに声を掛けてみても良いのでは。保育所の畑の手入れなどに手が回らないと思いますが、これも近隣の家庭菜園愛好家やシルバーを活用するともう少し動けるのではと思います。あと、岬高校の山海人プロジェクトが動いていないようですが、情操教育として大事なのではないかと思います。

事務局 たしかに高齢化が進んでおりますので、紙媒体は残していきたいと思っております。そこにプラスして SNS の活用などを考えています。

食育推進に関しては幅が広く、いろいろな取組をしています。産業振興課の方で、該当するものはないとの回答となっておりますが、先日のお祭りで街の方が作った野菜を販売したり、いろいろな場所で岬町の食文化を勧めたりということもしており、これも食育の一環と考えます。

岬高校の活動に関しても、教育委員会や高校と協力して進めていきたいと思っております。保育所の畑に関しては、子ども支援課や保育所に確認することになりますが、なかなか継続が難しいのが現状ですが、復活できることがないか探していきたいと思っております。

委員 岬高校は校長先生が変わって方針が変わったのではないかと思います。

事務局 岬高校に関しては、アンケートに関しては快くご協力いただきました。岬町役場のOBが岬高校の方にも行っていますので、アンケートのフィードバックもありますので、この計画策定を機に、保健センターにご尽力いただけないかご相談していきたいと思っております。委員の皆様のお力添えもいただけますよう、よろしく願いいたします。

委員 医療施設に喫煙所を設置している医院があります。これは撤去した方が良いのではないかと思います。

事務局 大阪府の方では受動喫煙防止の条例が本格施行されて、公共施設・教育機関・医療機関では全面禁煙というのがスタンダードです。なかなか言いにくい問題ではありますが、大阪府の受動喫煙防止の条例に関して情報提供をしながら、該当する医院へ働きかけることは可能ではないかと思います。

案件3) 岬町第3次健康増進計画、食育推進計画及び第2次自殺対策計画の骨子案について 資料番号4) 岬町第3次健康増進計画、第2次食育推進計画及び岬町第2次自殺対策計画（第3次健康みさき21）の骨子（案）

(1) 趣旨説明（事務局）

(2) 質疑応答

委員 肝臓病対策のところで、肝がんですが、ここまで改善されたのは素晴らしい成果だと思います。

事務局 ありがとうございます。肝疾患対策委員会を昨年度開きまして、ご意見をいただきました。肝疾患対策委員会としては、いったん役目を終えたことを次回の健康づくり委員会で報告する予定です。岬町の肝疾患対策を進めるにあたり、平成 28 年以降、治療薬等の補助を始めました。各先生方のご協力もあり進んだと思っています。肝疾患対策をやめるのではなく、通常の施策に盛り込んで引き続き進めていきたいと思えます。

委員 岬町の方が頑張ってくれたので、こうした結果が出たと思います。今後は脂肪肝が問題になってくるかなと感じています。

委員長 6 ページの平均寿命と健康寿命が逆になっている気がします。

事務局 データを確認します。

委員 コロナ感染の影響で女性や中高生の自殺が増えているとありますが、コロナとの関連性があまり分かりません。

事務局 新型コロナウイルスの感染症拡大で非常に強い社会活動の制限がかかり、人とのつながりが乏しくなり、孤立感が深まったことで自殺リスクが高まったのではないかと推察します。また、社会経済活動の面でも、女性であれば非正規の方が多く派遣切りがあったり、家庭内に閉じこもることで DV 等の家庭内不和が見えにくくなったり、子どもであれば虐待のリスクも高まりました。こうした要因から自殺のリスクが上がったと考えています。

7. スケジュールについて（事務局）

12 月 17 日（火）第 2 回健康づくり委員会にて素案審議予定、その後パブリックコメント実施予定、来年 2 月には計画案最終審議予定。

8. その他

特になし

9. 閉会